

報



恩



講



ごくそく
五具足で！



普段は三具足(向かって右から蠟燭立て・香炉・花瓶)ですが、報恩講・ご法事等のときはできれば五具足を用いましょう。

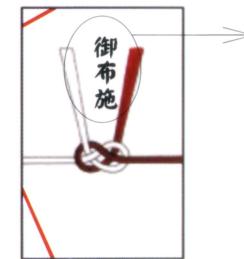
お餅を中心に！



うちしき
打敷



お仮壇の大きさはいろいろですが、打敷をかけ、御仮飯とお供え物をしましょう。



- 御布施
- 御仮前
- 御供
- ✗御靈前
- ✗お経料
- ✗回向料

本来、水引の有無や色にはこだわりません。しかし、報恩講は、私が仏法を聞かせて頂き、お念佛に出遇到了人生を慶ばせて頂くお勤めですから、むしろ祝儀用の袋を使用すべきであります。